

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い先送り・休止した 主要ハード事業の再計画化について

新型コロナウイルス感染症の影響による歳入減を見込み、令和3年度当初予算編成において先送り及び休止とした主要ハード事業について、当初想定した減収額に達しないと見込まれることから、令和5年度以降の当初予算において再計画化を行う。

1 再計画化の考え方

- ・ 感染症対策と社会経済活動の両立を図るため、先送り・休止を行った事業については全て本長期計画期間中に再計画化。
- ・ 具体的には、先送り当時、令和3年度以降に予定されていた実施年度を、令和5年度以降に単純スライドする方法で再計画化することを原則とした上で、外的要因及び円滑な事業実施の観点を踏まえ、個々の事業の着手年度を設定。
- ・ 前期の計画期間中に再計画化が出来ない事業については、長期計画（後期）において優先的に実施。

2 スケジュール（予定）

令和4年12月	全員協議会にて「江東区長期計画の展開2023（素案）」報告
令和5年 2月	全員協議会にて「江東区長期計画の展開2023（案）」報告
3月	「江東区長期計画の展開2023」発行